

研修報告書 No. 1

研修先： 土佐市民病院

2019年4月1日から1ヶ月間、土佐市民病院を中心に3つの近隣病院、特別養護老人ホームで研修を行わせていただいたので、報告をさせていただきます。

私が研修させていただいた高知県土佐市は、人口約2万8千人の市であり、県庁所在地である高知市の左隣に位置しています。高知県全体の人口は約70万人であり、そのうち高知市が約33万人と半分近くを占めており、人口の一極集中が顕著に現れています。また、高知県は人口に対する65歳以上の高齢者の割合が全国で秋田に次いで2位と、高齢化も進んでいるところでもあります。

私が主に研修させていただいた土佐市民病院は、地域包括ケア病床54床を含む150床の病院で、地域の中核病院として地域医療に貢献しています。常勤の医師も20人を超えており、診療科も内科を中心に揃っています。主な研修内容としては、外来、病棟管理、ドック結果説明、救急対応、各科検査の見学などです。

外来に関しては、内科として平日午前中に担当させていただきました。普段当直で対応していたような緊急性のある疾患ではなく、高血圧、高脂血症、感冒症状といった、いわゆるcommon diseaseに対応することが多く、血圧の測定の仕方や降圧薬、高コレステロール剤の患者背景に合わせた選択など、あまり経験はなかったがとても大切なことを学ぶことが多く、非常に勉強になりました。

検査に関しては、心エコー、腹部エコー、上部内視鏡、下部内視鏡など各科の検査を見学しました。見学にとどまらず積極的にやらせてくださったため、成長を実感しました。また、細菌検査室では、自分が外来でオーダーした喀痰検体をグラム染色したり、培養して翌日確認したりなど、大事だけでも今までやれていなかった基本的なことをできる機会もありました。

近隣病院は、井上病院、伊与木クリニック、ひろせクリニックで研修させていただきました。主に外来を見学し、地域のかかりつけ医と患者の関係性、診療の仕方を学びました。また、グループホームや障害者施設に訪問診療も行いました。患者からの信頼が厚く、感謝されている姿が印象的でした。

また、特別養護老人ホームとさの里でも研修をさせていただきました。看護師、言語聴覚士、ケアマネージャー、管理栄養士など、約100人の職員に対して124人まで入所できる施設になっています。入浴介助、食事介助、音楽療法、近隣病院との連携などについて勉強させていただきました。

生活については、土佐市はJRや電車が通っておらず車社会であるため、車がないと交通の便は悪いように感じました。前評判どおり魚がとても美味しく、毎日のように刺身を食べ

ました。先生方も親切で人情が熱く、食事や飲み会に連れて行ってくださいました。また、先生が所属している野球チームに参加して練習を行ったり、試合に出させていただいたり、充実した日々を過ごすことができました。

高知県で地域医療研修ができて心からよかったと思います。ありがとうございました。